小・中学生フォーラム

in 华込第三中学校

7月13日に、牛込第三中学校(市谷加賀町 1-3-1、校長:沼田浩紫)で、同校3年生67名と中山区長が「自然を大切にする循環型社会を目指して<ゴミについて考える>」をテーマに意見を交わした。

子どもたちは中山区長から「新宿区としての取組み」の説明を受けた後、班で討議をして区長と意見交換を行なった。

子どもたちからは「公務員だけで取り組むのではなく、区民全員で取り組むことが大事だと思った。」「ゴミが減ったことを知って、自分達も頑張りたい。」といった感想や、「ゴミの分別が、ややこしくてわからない。」「今日の説明のパンフレットは、何処に置いてあるのかわからない。パンフレットを見ても、よくわからない。」「わかりやすくして欲しい。」といった意見も出された。

中山区長は子ども達からの感想や意見に対して、「みなさんの世代が、まちや環境に関心を持って調べて〈れて、とても心強い。」と感想を話した後に、ゴミの発生抑制・ゴミ分別の必要性、環境への負荷低減について子ども達に語りかけ、「区では、実物を使ってゴミの分別の説明なども行なっていますので、もっと区を頼りにして〈ださい。一緒に、まちや環境をもっと良〈していきましょう。」と結んだ。

最後に生徒会の代表から、「ゴミ分別の取組みを、しっかりやっていきたい。次代に伝えられる美しい地球を守るために、頑張っていきます。」と、 力強い決意表明があった。











< 3年 A 組のみなさん >

< 3年 B 組のみなさん >